

雲南市

- (1) 学習指導要領の趣旨に即した授業づくり（「能力ベースの授業づくり」の具体化）
- (2) 全教職員による徹底した取組
(学習集団づくり、「雲南市の授業づくりのポイント」を意識した授業づくり)
- (3) 本物に触れることの良さ（外部施設との連携、講師の活用）

基本
方針

子どもにとっても教師にとっても楽しい学校づくり

「楽しさ」はどのようにして生まれるのか **使命・ビジョン・願いの共有** = ロマンを感じること
⇒ 子どもも教師も **当事者意識** をもつ
⇒ 「自律」（自己決定）× **対話・協働**
⇒ 有用感（ほめられるより **感謝** されること）

同志社女子大学 水本特任教授講演より



具現化するために

GIGAスクール構想の実現

ICTサポートデー⇒「学習内外での活用」へ
各校訪問により、「学びに活かす端末活用」を
めざす

様々な場面の有効的
な活用の推進



ユニバーサルデザインの授業づくり

UD授業の在り方について研修を実施
「焦点化」「共有化」「視覚化」の重要性
アセスメントの仕方や活かし方



日々の授業の根底に据える

学習・集団づくり

「スリンプル・プログラム」の実践
「アドジャン」などの対話プロ
グラムを通して子どもたちが自他理解を
深める活動

学習集団づくりに大きく寄与



経験の浅い教員への支援

市内教員の学びを深める場の設定
授業プランニング講座
生徒指導スキルアップ講座
初任者・講師研修
授業実践事例の共有

子どもにとって楽しい授業づくりへ



学習指導要領の趣旨の実現や学習評価の理解へつなげる授業づくり研修

「教科の見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する」ために

- ・学力育成プロジェクト事業研究校による研究授業
- ・齋藤一弥氏による「能力ベースの授業づくり」研修会
- ・甲斐利恵子氏、烏田勝信氏による「読んで考えて書く力」を
身に付ける授業づくり研修会



学習指導要領の趣旨を重視した子ども主体の授業が多く見られるようになった

- ・教科の見方・考え方を働かせる授業
- ・〇〇活動を重視する授業
- ・解答を求めるよりプロセスを重視する授業
- ・児童生徒に説明しきらせる授業

算数・数学科の学習状況に変容が見られた

「算数・数学の勉強は好き、大切、よくわかる」の質問に肯定的な回答をした
児童生徒の割合が増加

3年間の取組と成果

- ・魅力ある授業を求めて努力する教師の姿（授業改善の具体化、研修会への取組）
- ・児童生徒の学習意欲の向上